

「新第5次寒河江市振興計画」数値目標の達成状況について

報告(1)

施策の大綱		第1章 「いきいきと健やかに暮らせる地域社会の創造」				※達成見込		
計画の方向		第1節 みんなで子育てを支える地域づくり				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目		
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等	
	合計特殊出生率	H21 1.33	1.50以上	H24 1.59	-	○		
	待機児童の解消	H22 15人	0人	0人	0人	○		
	休日保育の実施	H22 0箇所	1箇所	2箇所	2箇所	○		
	学童保育所の設置	H22 8箇所	12箇所	10箇所	11箇所		醍醐地区は希望者が少なく、今後検討していく。※三泉地区は平成27年度に整備	
計画の方向		第2節 生涯を通じた福祉社会の形成				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目		
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等	
	地域福祉ネットワーク	0か所	8か所	8か所	8か所	○		
	ふれあい元気サロン	53か所	61か所	58か所	58か所		ふれあい元気サロンを運営する老人クラブの休止が増加したこと等により、目標に達しなかった。	
	障がい者雇用率	1.50%	1.80%	1.99%	2.00%	○		
計画の方向		第3節 心と体の健康づくり				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目		
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等	
	3大生活習慣病の死亡率（10万人当たり死亡者数）							
	①悪性新生物	H20 298.4人	272.3人	H25 309.4人	300人		生活習慣病は「加齢に伴うもの」であり、人口の高齢化及び長寿命化が進む状況であるため、目標達成できなかった。	
	②心疾患	H20 173.5人	144.4人	H25 239.8人	170人			
	③脳血管疾患	H20 141.1人	100.9人	H25 110.3人	110人			
	健康診査の受診率（特定健診）	H21 40.7%	65.0%	H25 42.1%	43.0%		市民の中には、健康への自信や病気であることを知りたくないなど、検診への理解不足もあり、受診率が伸びていない。	
	がん検診の受診率	H21 33.8%	50.0%	H25 33.7%	35.00%			
自殺者数	H17～21 5年間で58人	自殺者の減少	H20～24 5年間で42人	-	○			

「新第5次寒河江市振興計画」数値目標の達成状況について

施策の大綱		第1章 「いきいきと健やかに暮らせる地域社会の創造」			※達成見込			
計画の方向		第4節 連携・協力に基づく医療体制の整備			○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目			
目 標	項 目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等	
		高齢社会に対応する診療体制の整備		急性期医療と在宅医療を結ぶ中間的医療機能の整備	一般病棟の一部（第1病棟）をH25.1から療養病床へ転換	一般病棟の一部（第1病棟）をH25.1から療養病床へ転換	○	
		市立病院の経営健全化（一般会計からの繰入金削減）						
		①経常収支比率	H22 102.6%	100.3%	95.7%	99.9%		若い年齢層の患者を中心に、近隣の山形市などにある、より高度な医療を提供する他病院へ流れていることが、患者数及び収益が伸び悩む要因と考えられる。
		②医業収支比率	H22 79.1%	86.2%	71.5%	73.6%		
		③他会計繰入金比率	H22 30.4%	20.2%	34.4%	33.4%		
		市民に親しまれ信頼される病院づくり						
		①病床利用率	H22 64.4%	69.6%	60.1%	67.9%		同 上
		②患者紹介率	H22 31.4%	32.0%	27.3%	29.7%		他病院から連携して患者を受け入れる「地域連携パス」への参加は整形外科のみのため数が限られることや、また、開業医からの紹介については、連携が十分とは言えない事が要因と考えられる。

「新第5次寒河江市振興計画」数値目標の達成状況について

施策の大綱		第2章 「地域を元気にする産業の創造」				※達成見込	
計画の方向		第1節 地域特性を生かした農業振興				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目	
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等
	紅秀峰の作付面積の拡大	H21 30ha	50ha	39ha	42ha		紅秀峰の価格は佐藤錦とほとんど変わらない上に、作業の手間がかかるため目標まで移行が進んでいない。
	さくらんぼ無加温ハウスの整備	H21 180a	700a	360a	390a		労働者の高齢化等により、新たな設備投資を控える傾向が強く、整備が進んでいない。
	認定農家数	H21 239人	254人	254人	256人	○	
	新規就農者	H18～22 5年間で21人	5年間で30人	50人	55人	○	
	農用地利用集積目標	H21 35%	40%	43.6%	45.0%	○	
	耕作放棄地の活用	—	5年間で15haの活用	30.2ha	31ha	○	
計画の方向		第2節 寒河江の宝を活かした観光振興				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目	
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等
	観光客数の増加	H21 95.7万人	110万人以上	118.5万人	110万人以上	○	
チェリークア・パーク民活エリアの事業展開者誘致	H21 6社(団体)	8社(団体)	9社(団体)	9社(団体)	9社(団体)	○	
計画の方向		第3節 活力ある工業の振興と雇用の創出				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目	
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等
	製品出荷額の増加(従業員4人以上)	H21 1,391億円	1,600億円以上	(H25)1,438億円	1,500億円		出荷額は増えてはいるが、企業誘致が進んでいない上に、景気回復も地方まで十分波及していないため、目標の製品出荷額までには達していない。
	製造業従業者数の増加(従業員4人以上)	H21 5,638人	6,400人以上	(H25)5,494人	5,500人		製造業を中心とした大企業の工場は海外進出が進み、国内での新設が少なくなっているため、製造業従業者数が増えていない。
	中央工業団地への企業誘致	H22残用地23.8ha H22立地企業約80社	残面積0ha 立地企業約90社	残面積20.1ha 立地企業82社	残面積18.5ha 立地企業84社		製造業を中心とした大企業の工場は海外進出が進み、国内での新設が少なくなっている。
中央工業団地への企業誘致に伴う就業者数の増加	H22.4.1現在の就業者数約4,000人	4,700人以上	約4,100人	4,130人		中央工業団地に物流企業の進出などはあったが、進出企業の従業員は少なく従業者数の増加につながっていない。	
計画の方向		第4節 人が集う、賑わいのある商業の振興				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目	
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等
	商業販売額の増加	H19 707億円	710億円以上	(H24)724億円	730億円	○	

「新第5次寒河江市振興計画」数値目標の達成状況について

施策の大綱		第3章 「暮らしに便利な都市基盤づくり」				※達成見込		
計画の方向		第1節 住みやすい快適なまちづくり				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目		
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等	
		既成市街地内の宅地面積	H22 865.5ha	870.0ha	872ha	872ha	○	
		新しい公共交通の導入	導入の検討	継続的な運行	デマンド運行中	運行を継続	○	
計画の方向		第2節 くつろぎのある都市空間づくり				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目		
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等	
		公園緑地の計画的な整備 ・公園利用の満足度の向上	H21 23%	30%	H26.12 26.4%	—		寒河江公園は整備着手したばかりで整備途中であるため、満足度の向上にはつながっていない。
		市民主体の景観整備 ・景観計画の策定	ワークショップ 実施中	景観計画の策定	ワークショップ 実施中	同左		景観計画は平成28年度までに策定する管理保存計画等の内容を踏まえる必要があるため、策定していない。
	協働によるまちづくりの推進 ・グランドワーク推進団体の育成	H21 推進団体 数25団体	推進団体数30団 体	32団体	32団体	○		
計画の方向		第3節 安全で機能的な道づくり				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目		
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等	
		道路整備率の向上(幅員4m 以上の舗装道路)	H21 82%	85%	83.30%	83.32		既存舗装道路の長寿命化等により更新工事が増加したため、新規の道路舗装工事が少なくなった。
計画の方向		第4節 暮らしを支える上下水道の整備				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目		
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等	
		老朽管更新整備の推進(延長 41km)	H22 進捗率60%	進捗率100%	進捗率98.6%	進捗率100%	○	
	水洗化率(合併浄化槽含)の 増	H21 74%	78%	77.3%	78%	○		

「新第5次寒河江市振興計画」数値目標の達成状況について

施策の大綱		第4章 「安全安心で支え合う地域社会と快適な環境づくり」			※達成見込		
計画の方向		第1節 災害につよい地域づくり			○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目		
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等
	自主防災組織の組織率の向上	H22 48.1%	80%以上	78%	82%	○	
	消防ポールの設置数の増加	H22 18基	37基以上	43基	—	○	防災行政無線に切り換えを行った。
	住宅用火災警報器の設置率の向上	H22 42.4%	100%	85.3%	90%		火災警報器の設置について、義務化されても罰則があるわけではなく、費用負担も大きいことから設置が進んでいない。
	公共施設の耐震化の向上	H22 37.0%	100%	96.2%	100.0%	○	H27年度に市立病院の耐震化が終了する。
	一般住宅の耐震化の向上	H22 70.1%	90%	71.8%	72.2%		耐震への意識が低く、また、高齢者は住宅の建替を控える傾向にある。
計画の方向		第2節 交通事故や犯罪のない地域づくり			○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目		
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等
	交通事故発生件数	H17～21の平均値 人身事故340.8件	交通事故発生件数の減少	273件	交通事故発生件数の減少	○	
	犯罪発生件数	H17～21の平均値 刑法犯506.8件	犯罪発生件数の減少	270件	犯罪発生件数の減少	○	
	消費者行政推進	H21 消費生活 相談室整備	消費生活センターの設置	H25 消費生活 センター設置	—	○	
計画の方向		第3節 環境を守り快適な暮らしの実現			○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目		
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等
	河川の水質の改善	H21 沼川の BOD(最上川合流前) 4.5mg/ℓ	沼川のBOD(最上川合流前) 3.0mg/ℓ以下(「山形県よごれた川」2位からの脱却)	4.7mg/ℓ (速報値)	沼川のBOD(最上川合流前) 3.0mg/ℓ以下(「山形県よごれた川」2位からの脱却)		沼川の水量は少ない上に生活排水の流入があるため、水質が改善されていない。
	不法投棄の削減	H17～21の平均値 12件	不法投棄箇所及び量の減少	4件	不法投棄箇所及び量の減少	○	
	水質汚濁事故の撲滅	H17～21の平均値 8.6件	水質汚濁事故の減少	11件	水質汚濁事故の減少		人的不注意による油流出事故が減らない。
	地球温暖化対策実行計画に掲げる温暖化ガス削減目標値の達成	—	「1人1日1kgCO2削減」家庭のアクションの実施等による地球温暖化ガスの削減	H23 310千t-CO2	216.4千t-CO2 (H32)	○	地球温暖化ガスの削減のための「1人1日1kgCO2削減」家庭のアクション実施等の推進、広報等啓発活動を実施する。
計画の方向		第4節 市民のニーズに応じた住民サービスの推進			○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目		
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等
	住民基本台帳カードの普及拡大	H21 602枚	1,700枚	H27.5 831枚	870枚		平成28年1月の個人番号カード交付に伴い、住基カードの発行は平成27年12月で終了。以降は、個人番号カードの普及を推進していく。

「新第5次寒河江市振興計画」数値目標の達成状況について

施策の大綱		第5章 「新しい時代を切り拓く人づくり」				※達成見込		
計画の方向		第1節 美しく豊かでたくましい心、元気な身体を育む人づくり				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目		
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等	
	より多くの市民の学習活動への参加							
	・各種講座への参加人数	H21 2,219名	2,700名	3,224名	3,300名	○		
	・市立図書館の入館者数	H21 106,578名	120,000名	114,602名	120,000名	○		
	子どもの朝食の摂取率	H21 92.3%	95%	H.26.10 94.9%	95%	○		
1人1スポーツ運動の展開 ・各体育施設の利用者数	H21 139,791名	153,000名	165,727名	167,000名	○			
計画の方向		第2節 郷土を愛し、次代を担う意欲ある人づくり				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目		
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等	
	一人ひとりの子どもが主体的に学ぶ学校づくり							
	・学校生活の満足度	H21 90%	95%	93.0%	—		学校生活の満足度は9割を超える高い数値を示しているが、より高い満足度を感じる学校生活を目指して目標値を高く設定しているため、現状では目標値を達成していない。	
	学力の充実							
・学力テストの平均正答率	H21 小6=64.5%、 中3=59.8%	小6=70%、 中3=65%	小6=65.0%、 中3=55.4%	—		学力テストの偏差値平均は、全国に比べて同程度か若干高い傾向にあるが、本市ではさらに高みを目指した目標を設定しているため、その目標値に達していない。		
計画の方向		第3節 歴史と文化を活かし、新たな文化を育む人づくり				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目		
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等	
	慈恩寺の国史跡指定に向けた取組み	各種調査・研究	国史跡の指定	H26.10.6官報告示		○		
計画の方向		第4節 地域主体の活動による心豊かな人づくり				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目		
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等	
	学校・家庭・地域が連携した教育の推進							
・学校にかかわる保護者や地域の人々の数	H21 1,052名	2,000名	2,059名	2,100名	○			

「新第5次寒河江市振興計画」数値目標の達成状況について

施策の大綱		第6章 「市民が主役のまちづくり」				※達成見込	
計画の方向		第1節 市民による人輝くさがえづくり				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目	
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等
	地域づくり推進事業の拡大	H21 2地区	市内全地区	過疎集落等自立再生対策 1件 地域いきいき元気づくり 20件	市内全域で20件程度	○	
	公募委員の導入	内規の運用	条例の改正	各審議会条例に規定	各審議会条例に規定	○	
	市民行政評価制度の導入	—	制度の実施	市民100人評価委員会の実施	同左	○	
	市役所ホームページ閲覧用パソコンの設置	—	4地区公民館・図書館	設置済	同左	○	
計画の方向		第2節 未来志向の行財政運営				○：「達成した」又は「H27まで達成が見込まれる」項目	
目標	項目	計画策定時	H27 目標	最新の状況	H27 見込	達成見込	目標達成できない理由等
	市ホームページへのアクセス数	H21 144千件	200千件	376千件	390千件	○	
	広域連携意見交換会への設置	—	設置	西村山地区の広域観光推進プロジェクト設置済		○	
	国際交流親善協会の会員数	—	200名	136名 (H27.3)	150名		入会者に比べ、高齢化により退会者が増えている。
	財政健全化判断比率(実質公債費比率)	H21 18%	15%以下	14.10%	13.20%	○	
	職員提案制度の件数	—	10件	52件	62件	○	
	「市役所の利用しやすさ」満足度	H22 19%	30%	H27.5 36.7%	—	○	
市庁舎整備検討委員会の設置	—	設置	設置済		○		

## 次期振興計画策定にあたって本市を取りまく状況及び課題等

## 1 市の置かれている状況について

## (1) 少子高齢化を伴う人口減少の進行

- ・市の人口推移と将来推計 平成 22 年 42,373 人 平成 37 年 37,462 人  
さがえ未来創成戦略人口ビジョン案 平成 37 年 38,708 人
- ・市の社会保障関係経費の増加

## 主な実施施策

- ・さがえっこすくすく宣言の制定
- ・中学校 3 年生までの医療費無料化
- ・保育体制の充実（待機児童の解消、休日保育等、第三子以降の保育料無料化の拡大） 等

## (2) 災害に対する防災意識の高まり

- ・東日本大震災と原子力発電所の事故
- ・平成 25 年 7 月の本市の豪雨災害・水道の断水や毎年全国各地で発生する土砂災害
- ・今年 4 月の蔵王山の火口周辺警報発令など全国的な火山活動の活発化

## 主な実施施策等

- ・防災行政無線の整備
- ・地域における自主防災組織の設立支援
- ・水道の安定供給体制の整備
- ・公共施設の耐震化推進 等

## (3) 地域活性化に向けて

- ・慈恩寺の国史跡指定
- ・スマートインターチェンジの 24 時間化
- ・「神輿の祭典」のふるさとイベント大賞受賞
- ・住みたくなる街（東北第 4 位）
- ・市産つや姫 3 年連続県知事賞
- ・全国さくらんぼの吹きとばし大会参加者 1,723 人ギネス世界記録達成

## 主な実施施策等

- ・寒河江市市民のまっりの制定
- ・紅秀峰のブランド化の取組（海外輸出等）
- ・慈恩寺悠久の魅力向上基本計画策定と地元団体のおもてなし 等

## (4) 公共施設等の老朽化

- ・市民文化会館（昭和 49 年）
- ・市立病院（昭和 49 年）
- ・各中学校校舎（陵東 昭和 44 年、陵南 昭和 48 年、陵西 昭和 50 年）
- ・保育所（昭和 47 年（みなみ）～昭和 56 年（たかまつ））

## 主な実施施策等

- ・公共施設等総合管理計画の策定



## 2 市民からの意見・要望

○ 地域座談会や市民 100 人評価委員会及び市民アンケートで寄せられた市民からの意見・要望は次のとおり。

部会	分野	100人評価委員会・地域座談会・市民アンケートの意見・要望	
第1部会	教育・文化・スポーツ	◇野球場整備 ◇グランドゴルフ場の整備 ◇公民館分館の環境整備・耐震化 ◇慈恩寺の活用 ◇歴史や伝統の保全・発信	◇チェリーナさがえの利活用 ◇学校給食の地産地消 ◇さくらんぼ大学の充実
	地域自治	◇総合的コミュニティ施設充実 ◇消防団員の確保 ◇地域人材の育成	◇コミュニティの活性化 ◇防災対策・施設の充実 ◇自主防災組織の充実
	行財政運営	◇市の窓口対応の充実 ◇ふるさと納税	◇財政健全化 ◇行政サービスの充実
第2部会	産業経済	◇戸別所得補償 ◇米食普及 ◇新規就農者対策 ◇紅秀峰の振興 ◇伝統野菜の振興 ◇企業誘致 ◇中心市街地の活性化 ◇雇用の場の確保 ◇観光客などの受入態勢の充実（慈恩寺等） ◇駅前・観光地の環境整備 ◇外国人誘客 ◇イベントの充実（さくらんぼ関係、神輿の祭典、ツール・ド・さくらんぼ） ◇観光レクリエーションの活性化 ◇チェリークアパークの更なる活性化（健康ゾーン）	◇耕作放棄地対策 ◇農業の活性化 ◇農家の高齢者対策 ◇さくらんぼの就労確保 ◇6次産業の推進 ◇大型店舗誘致 ◇フローラさがえの利活用 ◇買い物などの利便性 ◇県外への情報発信 ◇全国イベントの誘致
	都市基盤	◇道路整備（平塩橋、落衣島線） ◇長岡山整備（アクセス道、つつじ園、通年利用） ◇公園整備（管理、遊具設置） ◇グリバー寒河江の利活用 ◇ふるさと総合公園の整備 ◇市営住宅管理 ◇住宅建築補助 ◇危険地域認定 ◇除雪の充実・支援 ◇浄化槽の整備 ◇公共交通サービスの充実	◇側溝整備 ◇景観の保全 ◇空き家対策 ◇定住対策 ◇雪対策 ◇生活排水環境等の整備
第3部会	子育て・福祉・健康	◇子どもの医療費無料化 ◇保育所の充実 ◇不妊治療対策 ◇学童保育の充実 ◇婚活支援 ◇地域見守りネットワーク ◇高齢者施設の整備 ◇市立病院の充実（サービス改善、小児科設置等）	◇子供向け施設の充実 ◇母親等の就労支援 ◇多子世帯対策 ◇子育て住宅支援 ◇高齢者支援（除雪等） ◇高齢者の健康維持対策 ◇保健医療福祉施設の充実
	環境・防犯	◇交通安全設備 ◇市民浴場の充実	◇ごみの分別 ◇街灯設置

# さがえウーマンズカフェで出された意見 (女性が住みたくなるまちとは)

参考資料

## ◆ 第1部会関係（総務・企画・教育・文化）

・歴史などの魅力があるまち（慈恩寺、郷土資料館、古い建物の利用）	・良いものが点ではなく線としてつながるまち
・母親、祖母世代が楽しめるまち	・挨拶の飛び交うまち
・様々な芸術作品等が見れるまち	・市政や情報の市民へのPR
・女性の視点での情報発信	・母親になっても何かを学べる場所、女性が求めるカルチャースクールが必要
・主婦層のネットワークの活用	・公共施設の利用時間拡張、朝活、夜活
・女性のパワーを発揮する機会、意見を言える場所	・人材の活用（退職教員等）
・家庭で仕事についての話ができる環境	

## ◆ 第2部会関係（農林・商工・観光・建設）

・女性が気軽に使える施設があるまち（おしゃれなカフェ・喫茶店）	・家を建てることへの支援
・子どもが遊べる公園や施設があるまち	・お店や病院が一カ所に集めたまち
・買い物が気軽にできるまち（スーパー、仕事後でも寒河江の野菜が買える店、雑貨屋）	・良いものを点ではなく線としてつながるまち
・おいしい料理が食べれるまち	・気軽に立ち寄れる場所があるまち
・歩きたくなるまち（日中人が歩くまち）	・若い人が集まる何か目玉となる仕掛けが必要
・きれいな水を活かしたまち	・自然、観光、温泉のPRが必要
・名産品、特産品の活用（スイーツ）	・他の地域との交流、イベントの開催
・女性の起業に対する支援	・企業と市民の交流
・高齢者になっても移動できるまち	・企業誘致（働ける場所の確保、魅力的な仕事の確保）
・公共交通の充実したまち（車で移動しなくても集まれる場所、循環バス）	・情報交換ができる場所、ゆっくり落ち着ける場所、一人で過ごせる場所、通りにベンチがある

## ◆ 第3部会関係（厚生）

・安心・安全なまち（介護施設の充実）	・学童保育の更なる充実、退職教員等の人材の活用
・育児と仕事の両立。託児所の整備。	・子育てをしながら、母親が学べる場所が必要
・子育て、介護への支援。	・子どもが遊べる公園や施設があるまち

## ◆ その他（全体的な意見、イメージ）

・人にやさしいまち、人とつながるまち	・ストレスフリー、ほっとするまち
・田舎でもない、都会でもない、寒河江の立ち位置を利用する	・寒河江市にあるものを生かした取組が必要
・生活の中でのゆったり感が必要	・ほかの町との違いを知ることによって寒河江市の良さがわかる

• テーマにこだわって追求すべき

• いろいろな世代の人の意見を聞く

## 計画策定に係る今後のスケジュール

時 期	回 数	次期振興計画関係	地方版総合戦略関係
3月20日	第1回	① 委員の任命 ② 会長の互選 ③ 会長代理の指定 ④ 諮問 ⑤ 現計画の検証・評価の進め方について ⑥ 新たな振興計画の策定について	
5月22日	第2回	① 部会に属すべき委員の指名 ② 次期振興計画の構造・期間・施策体系など ③ 将来都市像の意見交換	○本市の人口ビジョン案説明
6月26日	第3回	① 新第5次振興計画の目標達成状況 ② さがえウーマンズカフェの結果 ③ 次期振興計画策定にあたって本市を取りまく状況及び課題等 ④ 今後のスケジュール	○本市の人口ビジョン案提示
	部会	① 部会長・部会長代理の選出 ② 部会のスケジュール	
8月下旬 ～ 10月中旬	部会	○ 検討票部会案とりまとめ(～8月中旬) ○ 中長期ビジョンの協議(～10月中旬)	※別途「さがえ未来創成戦略に係る外部有識者会議」を開催
11月中旬	第4回	① 各部会の結果報告(中長期ビジョンの内容説明) ② 将来都市像・重点戦略等の協議	
12月中旬	第5回	○ 答申素案(中長期ビジョン・行動計画)の説明・意見交換	
1月中旬	第6回	○ 答申案説明・答申	

※他計画との関係 : ①地域福祉計画は次期振興計画に含める。

②地方版総合戦略、市都市計画マスタープラン、市教育振興計画は次期振興計画と整合性を図る。